

**製品名: TAGAP ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab18628**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用****希釈倍率** IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:10000**分子量****抗原情報**

遺伝子名	TAGAP
別名	TAGAP; TAGAP1; FKSG15; T-cell activation Rho GTPase-activating protein; T-cell activation GTPase-activating protein
遺伝子 ID	117289.0
SwissProt ID	Q8N103
免疫原	抗血清はヒト TAGAP 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 191-240

**背景**

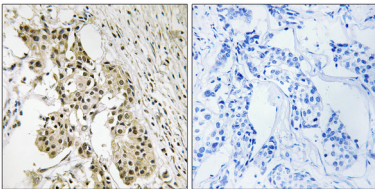
この遺伝子は、Rho GTPase 活性化タンパク質スーパーファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は、

Rho GTPase 活性化タンパク質として機能する可能性があります。この遺伝子の変異は、関節リウマチ、セリアック病、多発性硬化症など、いくつかの疾患に関連する可能性があります。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2013年7月]、機能: GTPase 活性化タンパク質として機能する可能性があり、T細胞の活性化において重要な役割を果たす可能性があります。、類似性: Rho-GAP ドメインを1つ含みます。、

## 研究分野

シグナル伝達; セカンドメッセンジャー; ヌクレオチドメッセンジャー; GTP; シグナル伝達経路; G タンパク質シグナル伝達; 低分子G タンパク質

## 画像データ



TAGAP 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。